

事業報告

「ふくしま再生の会」報告会

事務局

1. 会員数とお名前

現在の会員数は、109名、うち氏名公表承諾の会員数は81名です。

会員名(承諾の方)を五十音順に掲載します。

ホームページで逐次、報告しております。(公表・非公表に誤りがありましたら、ご面倒でも事務局までご一報ください)。

会員数 109名(2011.12.7現在)

(氏名公表を了承された会員 81名)50音順,敬称略

あ	愛沢 革(兵庫県)	相澤 力(神奈川県)	天野 喜美子(東京都)
	網戸 孝史(神奈川県)	安齋 卓(東京都)	安藤 精彦(東京都)
	伊井 一夫(千葉県)	伊井 尚子(千葉県)	飯吉 伸一(東京都)
	飯吉 正子(東京都)	石川 佳代(東京都)	石田 省三郎(神奈川県)
	内山 典子(東京都)	宇野 義雄(東京都)	遠藤 幸子(神奈川県)
	大上 泰弘(東京都)	大久保 紀彦(東京都)	大隅 晶子(東京都)
	大塚 秀光(東京都)	大永 貴規(千葉県)	小川 唯史(東京都)
	長田 博昭(東京都)		
か	風間 啓(北海道)	加藤 靖彦(神奈川県)	川村 宏之(長野県)
	菊地 良一(千葉県)	北村 充成(神奈川県)	桐野 敏博(東京都)
	黒岩 秩子(新潟県)	桑澤 悦子(東京都)	小久江 栄一(東京都)
	小林 利彦(東京都)	小林 一(神奈川県)	
さ	斎藤 光紀(神奈川県)	佐久間 次也(神奈川県)	佐々木 宏人(東京都)
	鮫島 宗明(東京都)	山東 良文(東京都)	篠原 有輝子(栃木県)
	清水 韶光(神奈川県)	菅原 寛孝(埼玉県)	
た	田尾 陽一(東京都)	高橋 努(埼玉県)	田中 泰邦(東京都)

千種 正男(神奈川県) 角田 英一(神奈川県) 角田 明美(神奈川県)
富田 晴雄(神奈川県) 土器屋 由紀子(神奈川県)

東京大学
「福島復興農業工学会議」

な 内藤 博文(岡山県) 中野 英之(京都府) 中村 真木子(東京都)
西村 達之(神奈川県) 野々垣 旦(東京都) 野村 義宏(東京都)
は 畠堀 操八(神奈川県) 伏見 諭(神奈川県) 伏見 譲(埼玉県)
堀田 明博(神奈川県) 堀北 哲也(千葉県)
ま 松川 淳子(東京都) 松信 章子(東京都) 松本 泰(東京都)
三上 良悌(東京都) 水口 俊典(埼玉県) 三吉 譲(神奈川県)
森本 晶子(大阪府)
(旧姓岸崎)
や 矢野 伊津子(東京都) 山下 了(千葉県) 山本 義隆(東京都)
横田 捷宏(東京都) 与謝野 達(東京都) 吉岡 正和(茨城県)
吉澤 潔(東京都) 吉澤 匡(千葉県)
ら Radiation-watch.org
プロジェクト(東京都)
わ 若林 一平(東京都) 和田 昭允(東京都) 渡辺 典孝(東京都)
渡邊 俊明(東京都)

2. 主な活動場所と活動経緯

(1) 主な活動場所

飯舘村佐須地区の菅野宗夫さんのお宅をお借りし、周辺の田畑・山林・水系での実証実験を行ってきました。

この他に、南相馬市のNPO法人「実践まちづくり」と連携して放射線量の定点観測、相馬市「おひさまプロジェクト」やいわき市「IWAKI ふるさと誘致センター」と協力して、地域の放射線量測定を行っています。

(2) 活動内容

活動内容は本日チームリーダーからご報告いただきましたが、6月からほぼ毎週末、飯舘村で放射線量の計測、除染植物の植付、家屋・環境の除染実証実験を行っており、参加者は各回数から20名の参加があります。

6月：準備期、いわき・相馬・南相馬・飯舘の視察・ヒアリングを実施。

6/5～6 広域視察、19 飯舘村踏査、25～26 飯舘村調査

7月：飯舘村にて本格的な実証実験開始。

7/9、7/17～19、7/23～24

8月：除染植物の植付中心の作業。

8/6～8、13～14、8/20～21、27～29

9月：山林の除染実験、落葉の除去作業、ソルガムの刈取 etc

9/4 飯舘村村長に活動報告、9/17～19、9/23～25、9/29 落葉吸引作戦

10月：落葉の除去効果の実験、長期的計測の必要性を確認

10/1～2、10/15～16、10/22～23、10/29、

11月：山林の長期的計測

11/5～6、11/12～13、

11/12 山津見神社・松川仮設住宅でミニチェロコンサート(チェロ奏者・野瀬正彦氏)

11/19～20 いわき市線量測定

12月：山林計測体制準備

11/3 宗夫さん宅から Talk In Fukushima の再生放映 [Global Voices from Japan](#)

11/3～4：東大「福島復興農業工学会議」中心に山林・田畑の放射線計測

3. 会計報告

費目	収入	支出	
収入			
年会費	1,050,000		年会費(10000 円/年)
寄付金	2,208,000		入会時一口 3000 円の寄付
特別寄付金	897,660		イベント収益のご寄付、印税、原稿料等
(収入合計)	(4,155,660)		
支出			
安全装備		22,140	マスク、手袋、レインコート等
資材費		222,451	農機具、種苗、除染道具 etc
計測器		332,740	GM 線量計、ポケット線量計 etc
交通費		326,502	交通費・宿泊費(補助含む)etc
作業費		206,850	作業協力謝礼、委託 etc
会議費		218,579	打合せ会議、室使用料 etc
通信費		62,642	光回線 etc
資料費		5,750	地図等
雑費		5,907	振込手数料 etc
(支出合計)		(1,403,561)	
収支残高	2,752,099		

3. 補助事業申請と組織化

(1)補助事業申請状況

活動の広がりに対応して、資材費・活動費などが必要となっており、会員の拡大を図ると同時に、各種の補助事業申請を行っております。

①三井物産環境基金の「東日本大震災復興活動助成」への申請

- ・6月第1次申請は不採択でしたが、現在、内容を「山林除染」に絞込み、再度挑戦中です。応募条件から「NPO 都市農村交流推進センター」と共同の取り組みとしています。

②トヨタ財団 2011 年度地域社会プログラム「特定課題」

- ・「仮設住宅や避難地とふるさと飯舘村を結ぶインターネット放送局の開設・運営」をテーマに、相馬市の大石ゆい子さんを中心にした企画書を提出中です。

③日本財団

- ・テーマ「都市農村交流による「仮設住宅」避難民を対象としたガイドヘルパー制度の確立」。都市農村交流推進センターと共同実施を予定しています。

④農林水産省緊急課題

テーマ「福島県飯舘村におけるナタネ、イタリアンライグラス（ねずみ麦）の放射線セシウム移行抑制栽培技術の開発」をこれも都市農村交流推進センターとの共同事業で申請中です。

(2)組織化の方向

- ・補助事業の申請等では、任意団体ではなく NPO などの組織となる必要があります。また本会は趣意書の段階から、寄付金の税控除が可能な団体を目指し、「会費+寄付金」をお願いしてきました。寄付金の税控除団体になるには、3000 円以上の寄付者が年間平均 100 人以上いて、区市町村の指定基準に合致することが求められています。また、この実績は創設後最低 1 年必要とのことです。
- ・まずは一般 NPO 創設の準備を急ぎたいと考えています。

4. 今後の予定

- ・年度末にかけてこれまでの作業を取りまとめ（線量の調査結果 etc）、本日の議論を踏まえて新年に向けた活動内容を充実させていきます。
- ・とりあえず、メールでご案内した来週の活動予定を再録し、ご参加をお願いいたします。

ご参加の方は早めに、事務局までご連絡ください。

1. 日時 : 12月17日(土)~18日(日)

2. 主な活動:活動拠点としてお借りしている「菅野宗夫さんの“お宅と周辺” の大掃除~忘年会」です。大掃除は「私たちが汚した宗夫さん宅を大掃除しよう」と発案していただいた横山さん・小川さんご夫妻のリードで行います。

3. 交通

①第1班: 柏駅発着、大永カー、17日(土)7:50 常磐線柏駅西口高島屋前集合

②第2班: 福島駅集合、レンタカー(ドライバ`田尾)にて飯舘村へ。詳細は後日。

4. 宿泊と食事

コテージ「りょうぜん紅彩館」泊。自炊。

食材調達とメニューは、小川さん・矢坂さん(料理長グループ)にお願いします。

ご期待ください。

5. 18日のエクスカーション

相馬市・大石ゆい子さんたちが“おひさまカフェ”で餅つきなどのイベントを計画しておられます。スケジュールが合えば、希望者だけ参加を予定しています。

6. その他

寒さが厳しくなることが予想されます。暖かい服装でご参加ください。大掃除に必要な道具類は、横山さん・小川さんの指示で事務局が準備いたします。以上。